

令和6年度事業報告

令和6年度は、前年度に引き続き、全国的に観光流動が活発化し、一部の地域では、インバウンド観光客の増加によるオーバーツーリズムの問題が発生するなど、観光需要が急激に回復している地域も見受けられる。

秋田県においても、回復傾向にはあるものの、他の都道府県に比べて遅れている状況にある。

こうした中で、令和7年10月まで運航期間の延長が決まった台湾チャーター便や、令和6年12月からのJR東日本様の重点販売地域指定関連の大型観光キャンペーンを軸とし、県と連携しながら、国内外からの誘客活動やプロモーションに継続して取り組むとともに、観光消費額の向上に向けて、高付加価値コンテンツの造成・磨き上げや、サービスの向上に取り組む会員への支援、バリアフリー観光の具体のメニューづくり等を重点的に進めてきた。

また、本県の観光産業は、他の産業分野に比べ、人手不足が深刻であり、施設を十分に稼働できていない施設も見受けられるなど、厳しい状況にあることから、観光産業の将来的な人材確保を図るため、商業科を有する高等学校と連携し、観光産業への理解を深めてもらうための取組や、県外居住者等を労働力として確保する取組を実施した。

観光連盟の自主事業

- 重点目標**
- **新たな旅行スタイル等に対応した持続可能な観光産業形成の推進**
 - **地域や観光事業者等との協働によるみんなにやさしい観光地づくり**
 - **人材確保に向けた取組の推進**

1 魅力ある観光地づくりの推進

(1) 観光地魅力アップ支援事業 [拡充]

新たな旅行スタイルや外国人観光客に対応した観光地の魅力向上や情報発信等による観光客の誘致を目的に、複数の正会員が連携して企画・実施する取組等に対し助成した。

(助成対象)

- ・ 新たな旅行スタイルに対応した旅行商品の造成
- ・ 需要の増加が期待される自然や食文化、農山村体験等の観光コンテンツの磨き上げ
- ・ 観光業に携わるスタッフのレベルアップにつながる研修会の開催
- ・ 新たな観光需要を創出するための取組 等

(助成額・通常枠)

- ・新規事業 補助率 3/4 (上限 40 万円)
- 継続事業 補助率 3/4 (上限 20 万円)

(助成額・冬の魅力アップ枠)

- ・新規事業 補助率 4/5 (上限 50 万円)
- 継続事業 補助率 4/5 (上限 30 万円)

【採択一覧】

実績：8件 3,342,000円

- 男鹿の夜空を楽しむナイトツアー
((株) JTB 秋田支店、男鹿温泉交流会館 五風)
- 週末ロータスカフェ
(秋田商工会議所、(公財) 秋田コンベンション協会)
- 電動スポーツバイクを活用した新たな体験コンテンツ造成事業
((一財) 横手市観光推進機構、(株) 秋田ふるさと村)
- 三泊四日湯沢秘湯はしご旅
(奥山旅館、阿部旅館、鷹の湯温泉)
- 冬の酒蔵で秋田伝統の食文化『貝風呂(きやふろ)』と秋田酒を楽しむ
(合名会社 鈴木酒造店、(一社) 田沢湖・角館観光協会)
- ユネスコ無形文化遺産”なまはげ”発信事業
(秋田県産(株)、(株)おが地域振興公社、(株)秋田まるごと市場)
- 台湾富裕層観光客に対する冬季における秋田市連携コンテンツづくり
((株) せん、(株) 協同企画)
- 冬の湯沢市街を楽しむ秋田犬とスノーシュー体験ツアー
((株) 協同企画、(株) AKITA Geo Tour)

(2) 花まるっモニターツアー推進事業

地域固有の自然や文化、農村体験等の隠れた観光コンテンツを活用するなど、新たな旅行スタイルに対応したモニターツアーを実施した。

- 2月 4日 日帰り「掛魚まつりとかほ地域の魅力を探る」
- 2月 8日 日帰り「なまはげ柴灯まつりと12月オープン「ホテルパークテラスOGA」の夕食」
- 2月22日 日帰り「旧片野家住宅と春先取りいちご狩り」(中止)

(3) テーマ性のある観光資料等発行事業 [拡充]

会員施設や地域の魅力等を発信するため、イベントカレンダーを発行するほか、近年増加している、観光客からのカスタマーハラスメントの防止に向けた啓発ポスターを作製した。

- カスタマーハラスメント防止啓発ポスター (1,000部) 3月発行
- イベントカレンダー更新・増刷 (4,000部) 3月発行

2 受入態勢の向上・人材育成

(1) 受入態勢向上促進事業 [拡充]

会員巡回調査や、会員施設への情報提供等を行うほか、会員のニーズに応じた研修会を開催するとともに、おもてなし力の向上等につなげるため、会員等の推薦に基づいた表彰を行った。

○会員巡回調査

5月中旬から10月下旬にかけて、職員9名で分担して会員施設を巡回し、実態把握や情報提供等を実施

計110施設（人材不足、物価高騰、建物の老朽化が課題）

○連盟表彰

5月30日、秋田市で開催した定時総会で表彰

（優良従事者表彰4名、優良おもてなし表彰2名）

○ホスピタリティ研修

観光秋田未来塾の講演会と統合して開催

1月31日 ANAクラウンプラザホテル秋田（秋田市）17名

(2) 宿泊・観光施設人材不足対策事業 [拡充]

①県内の観光産業への理解を深め、就職先の選択肢の一つとしてとらえていただくため、商業科を有する高等学校における授業の一環として、観光産業への理解を深めていただくための講演や、モデルプランづくりに係るワークショップ、会員施設訪問等を実施した。

○観光ビジネス科目を履修する高校商業科への出前授業

能代松陽高校 3年生 28名（5月14日、21日）

平成高校 3年生 25名（5月27日、6月10日、12月16日）

秋田商業高校 1年生 210名（7月11日）

湯沢翔北高校 3年生 31名（9月18日）

○その他の出前授業及びワークショップ

県高校商業科 リーダーズキャンプ 7校 51名（8月19日）

ビジネスプランコンテスト（12月13日）

ツアープラン部門 5校 9グループ 26名

ビジネスプラン部門 5校 9グループ 28名

東北大学「ツーリズムとインバウンドの経営学」150名（10月31日）



- ② インターンシップの受入を希望する会員や地域（複数の施設でのインターンシップ）の情報を県内及び近隣県の高等学校、専門学校、大学に提供した。
 - 6施設から申込み、大学・専修学校・高校（通信制含む。）13校へ情報提供実績なし

- ③ 大学生アルバイトの確保支援のため、会員の求人情報を会員大学等に提供した。
 - 夏季（9月29日まで）
 - 12施設から申込、大学・専修学校・高校（通信制含む。）13校へ情報提供実績なし
 - 冬季（3月2日まで）
 - 4施設から申込、11月中に12校へ情報提供実績なし

- ④ 会員施設で、アルバイトやワーキングホリデー等により、就業する県外居住者や県内大学生に対して、交通費の一部を助成した。〔新規〕
 - 2施設から8名分の申請があり、4名採択（4名はビザ発給が出来ず取下げ）

（3）「秋田カンバン娘」事業

観光の最前線ががんばる女性を「秋田カンバン娘」として登録し、PR活動等に協力していただくほか、秋田ふるさと検定を活用した「おもてなし力」の向上を図った。

- ① エフエム秋田ラジオ番組「相場詩織の秋田カンバン娘」出演によるPRを実施
 - 4～6月放送（6月に番組終了）
 - SNSによる情報発信
 - 相場詩織さんと行く秋田の魅力ツアー 2本（Instagram）
 - ・連盟会員との対話を中心とした施設紹介



- ② 「秋田カンバン娘」による観光PR（出前PR等）
 - 9月21日～22日、仙台市で開催された「ハイウェイフェスタとうほく」に2名が参加し、観光PRを実施

- ③ 秋田ふるさと検定受検支援事業
 - 実績：1名

(4) 観光秋田未来塾開催事業 [拡充]

国内外で活躍する講師を招き、新時代の観光事業経営や外国人・高齢者等の受入手法など、最新の知識・動向に関する経営者向け講座を開催した。

○DMOによる宿泊施設等と連携したデータ収集・分析

- ・1月31日、ANAクラウンプラザホテル秋田（秋田市）17名
- ・講師（一社）下呂温泉観光協会会長 瀧 康洋 氏

(5) デジタルプロモーション活用支援事業 [拡充]

会員が実施するデジタルプロモーションに要する経費を助成した。

（助成額等）

- ・助成額 補助率2/3（上限20万円）

○実績：6件 1,097,000円

3 バリアフリー観光の推進

(1) バリアフリー観光推進事業 [拡充]

①バリアフリー観光の推進を図るため、引き続き会員施設のバリアフリー調査及び情報発信を実施した。

②新設観光施設等のバリア状況調査及び情報発信の実施

○バリアフリー状況調査 4件（更新3件、新規1件）

○車いすの貸出 6件

③観光コンシェルジュ（バリアフリー担当）の配置

○1名配置

④継続的な集客を図るため、首都圏発着のバリアフリーモニターツアーや高齢者向けモニターツアー等を実施するとともに、介助事業者と観光施設が連携した、メニューを造成し、PRした。 [拡充]

○高齢者モニターツアー 3月6日～7日 県南地区 2名

⑤観光庁が所管する「心のバリアフリー」の認定拡大に向けて、要件を満たすためのソフト面の充実に向けた取組に係る費用の一部を助成する制度を運用した。

[新規]

○申請なし

(2) 「あきた旅のサポートセンター」・「秋田バリアフリーツアーセンター」運営事業

「みんなにやさしい観光地づくり」の推進拠点として、外国人や高齢者等を対象に、観光地、宿泊施設等に係る情報発信、電話相談窓口を行う「あきた旅のサポートセンター（秋田バリアフリーツアーセンターを含む。）」を運営した。

○問い合わせ件数

受付	TEL	来所	FAX	メール	合計	前年同期
観光連盟	468	30	22	115	635	677
バリアフリーツアーセンター	23	8	2	2	35	37
サポートセンター（日）	18	0	1	2	21	249
サポートセンター（英）	14	7	0	63	84	81
合計	523	45	25	182	775	1044

※全体の問合せ件数は令和7年3月末現在で775件、前年同期比74%

4 国内誘客・消費拡大の推進

(1) 県内周遊促進出前PR等事業 [拡充]

県内周遊や県外からの誘客を促進するため、JR東日本様の重点販売地域の指定期間中の観光プロモーションに向けて、広域的な集客が期待できる大規模イベントや首都圏の駅等において、会員や県、JR東日本様との連携による観光PRを行った。

- これが秋田だ！食と芸能大祭典（5月25日～26日、エリアなかいち）
- 竿燈まつり（8月5日～6日、県庁第二庁舎）
- ツーリズムEXPOジャパン（9月26日～27日、東京ビックサイト）
- 全国まるごとうどんエキスポ（10月5日～6日、湯沢市役所稲川庁舎前特設会場）
- 茅ヶ崎駅観光キャラバン（11月2日～3日 茅ヶ崎駅ほか）
- 宇都宮駅観光PR（1月12日～13日 宇都宮駅）
- 大宮駅140周年記念の観光PR（3月20日 大宮駅）



(2) 会員との連携による観光客受入体制強化事業 [拡充]

①隣県等からの誘客や観光客の利便性向上を図るため、NEXCO東日本様、ヤマト運輸様をはじめ、会員企業と連携し、キャンペーンへの参加、新たな形態のサービス提供などを行った。

- ハイウェイフェスタとうほく（9月21日～22日、宮城県仙台市 勾当台公園）において、観光PR及び連盟SNSフォロワーの獲得を図った。

○あきた手ぶら便の利用実績（2月末現在）

151件（秋田駅、角館駅、田沢湖駅の各観光案内所）

○ホテル東横イン客室専用紙「たのやく」に観光情報提出

4月 角館武家屋敷通り、8月 元滝伏流水、12月 鳥海山の星空観賞

②秋田犬がデザインされた秋田版図柄入りナンバープレートをフックとした県外でのPRや県内における歓迎ムード醸成を図るため、秋田県バス協会様と連携して、リムジンバスや貸切バス等への導入に要する費用を助成した。

○実績 3,000円×10台

③観光客のおもてなしの一環として、全県的なおもてなし機運を醸成するためのグッズ等を制作し、会員に配布した。

○12月からのJR東日本様の重点販売地域指定関連の大型観光キャンペーンに合わせて、ミニかまくら灯ろうやミニ雪だるまにより、お客様をお出迎えするなど、会員と連携した統一的なおもてなしを実施

ミニかまくら用のLEDキャンドルの配布 19施設（190個）

実施状況は、連盟のSNSで情報発信



（3）誘客促進セールス事業 [拡充]

大都市圏、隣県等からの誘客を促進するため、旅行会社、バス会社等への情報提供や商品造成セールス、団体旅行の誘致、隣県「道の駅」へのパンフレット備え付けを行った。

○7月3日～5日 首都圏旅行会社FAMツアー及び商談会 5社

JTBガイアレック、阪急交通社、読売旅行、東日本びゅうツーリズム&セールス、三越伊勢丹ニコウトラベルが参加

商談会は県内23事業者が参加

○7月17日～19日 首都圏誘客セールス（造成）を実施 6社

○8月28日～29日 北海道誘客セールス（教育・造成）を実施 6社

○9月5日～6日 九州地区誘客セールス（造成）を実施 6社

○10月16日～18日 中部地区誘客セールス（造成）を実施 7社

○11月14日～15日 関西地区誘客セールス（造成）7社

(4) 首都圏商談会開催事業

国内最大市場である首都圏からの誘客を図るため、秋田の観光創生推進会議や秋田県観光誘致協議会と連携して、首都圏の主要旅行会社の商品造成や主力営業店の担当者を集めた「B to B」商談会を開催した。

○ALL秋田旅行エージェント商談会 in 東京（首都圏商談会）の開催

7月18日 JPタワーホール&カンファレンス（東京都）

参加者 秋田県側：58団体86名

首都圏旅行会社・旅行メディア：26社61名



(5) 県外誘客モニターツアー推進事業

県外からの誘客促進を図るため、本県の有する観光資源を生かしながら、首都圏・中部・関西・隣県等の旅行会社と共同したモニターツアーを実施した。

○2月9日～11日 なまはげ柴灯まつりと上桧内紙風船上げ（首都圏発）
2コース催行

○2月10日～11日 なまはげ柴灯まつりと上桧内紙風船上げ（仙台発）
（中止）

(6) 教育旅行誘致事業 [拡充]

①本県における教育旅行の主要マーケットである北海道において、誘致説明会を開催するほか、札幌市等の中学校や旅行会社等を対象に、キャラバン活動を行うなど、誘客を行った。

○8月28日、札幌市（ホテルライフオート札幌）において、本県から行政、観光施設等6地域30名が参加し、中学校教員12校18名、旅行会社等7社26名に対し、プレゼンテーション・商談を実施



②北海道の教員を対象に、秋田の教育旅行関係コンテンツを視察するファミツアーを実施した。

○9月14日～16日、北海道の教員11名を対象にファミツアーを実施し、県内の教育旅行体験コンテンツや受入れ施設等を視察



③教育旅行誘致活動に協力いただいている教員と連携し、新たな学校の掘り起こしを行うほか、本県の教育旅行コンテンツの更なる発掘・磨き上げを行った。

○教員対象のファミツアーを実施した際に、各視察先の磨き上げに向けた意見が提示

④北海道に次ぐマーケットである宮城県仙台市等で、旅行会社等を対象に誘客セールスを実施予定だったが、変えて、首都圏の中学校の教員（5校、5名）が参加する商談会で、秋田県内の教育旅行コンテンツを紹介した。

⑤会員施設への宿泊や県内2か所以上での体験学習等を伴う教育旅行を催行する旅行会社を対象に、バス利用に要する経費の一部を助成した。〔拡充〕

○バス助成

実績：24件 4,690,000円

⑥会員施設への宿泊や県内2か所以上での体験学習を伴う教育旅行を行う学校を対象に、体験学習に要する経費の一部を助成した。

○体験助成

実績：5件 375,000円

⑦教育旅行の主要テーマであるSDGs関連のコンテンツの充実を図るため、新たなコンテンツ造成や既存コンテンツの磨き上げに向けた取組に対する助成制度を運用した。

○SDGsコンテンツの開発及び磨き上げに関する助成

申請なし

(7) SNSを活用した会員情報発信強化事業〔拡充〕

①会員情報の発信力を高めるため、フェイスブックやX（旧：ツイッター）、イ

Instagramを活用し、リアルタイムに情報を発信した。SNS上でフォロワー獲得キャンペーンを予定していたが、②のインフルエンサーを活用した情報発信に代えて実施し、会員情報の拡散・フォロワーの獲得を図った。

○連盟公式SNSによる情報発信

投稿件数

- ・ F a c e b o o k 28件（うち大型観光キャンペーン期間 19件）
- ・ X 27件（うち大型観光キャンペーン期間 18件）
- ・ I n s t a g r a m 34件（うち大型観光キャンペーン期間 25件）

②会員情報の拡散と県内誘客の促進を図るため、フォロワー数の多いインフルエンサーを活用した情報発信を行った。

○「こちゃもちゃ」さんとのコラボ動画 4本（I n s t a g r a m）

計40万回の視聴回数（「こちゃもちゃ」さん側のアカウント分を含む。）

○相場詩織さんと行く秋田の魅力ツアー 2本（I n s t a g r a m）（再掲）
連盟会員との対話を中心とした施設紹介



(8) 市町村協働推進事業

○県内市町村研修受入事業 4人（大館市、秋田市、仙北市、由利本荘市）

5 外国人観光客の誘致促進

(1) 訪日観光客誘客促進事業 [拡充]

県が重点市場としている台湾等の東アジアを中心に、外国人観光客の誘致を図るため、県等が主催する誘客プロモーションへの協力、会員の商談会への参加促進、県内大学等と連携した口コミ情報の発信等を実施した。

①東・東南アジア誘客促進事業 [拡充]

○5月17日～19日

タイで開催された東北観光推進機構主催の「日本東北観光フェア」へ参加し、旅行会社との商談及び一般客への観光PRを実施

○8月18日～22日

県主催の台湾のトップセールスに参加し、誘客拡大などの働きかけを実施

- 9月24日～28日
県と連携し、香港の旅行会社へのセールスを実施
- 11月9日～10日
台北で開催された『秋田県食と観光フェア』に秋田県と共に出展
台湾の旅行会社へのセールスを実施
- 11月12日～16日
県主催のタイのトップセールスに参加し、誘客拡大などの働きかけを実施
- 12月7日～8日
台北で開催された『日本 東北遊楽日2024』に秋田県と共に参加
台湾の旅行会社へのセールス活動を実施
- 2月8日～9日
台北で開催される『2025台北ランタンフェスティバル』に秋田県と共に出展
台湾の旅行会社へのセールスを実施
- 2月19日～23日
県と連携し、香港の旅行会社へのセールスを実施
- 4月～3月 台湾チャーター便のお出迎え 観光連盟担当35回

②海外商談会等参加費助成事業

- 実績：9件（台湾4、香港3、豪州1、タイ1）

③県内大学連携事業

県内在住の留学生に対して、県内の観光地や体験コンテンツを実際に体験してもらい、アンケート等による課題の洗い出しを行った。

- 2月5日～13日、国際教養大学が開催する、JR東日本様の寄付による県内周遊ツアーに、国際教養大学生6名とタイのカセサート大学の学生8名が参加し、当連盟が体験料等の一部を負担

(2) 訪日観光客受入体制整備支援事業

訪日観光客の誘致を促進するため、共通的な受入体制の整備を行った。

①観光コンシェルジュ（インバウンド担当）配置事業

観光コンシェルジュ（インバウンド担当）を配置し、外国人からの照会・回答、会員からの依頼による翻訳、招請事業のアテンド、地域イベントにおける通訳など、英語による対応、英語版SNSによる情報発信等を行った。

- 1名配置
- 英語版・繁体字版・日本語版「クマ注意喚起チラシ」の作成・配布
- 外国人観光客向け「防災ポータル等案内シート」の作成・配布

②多言語翻訳支援事業

館内案内、メニュー表、POPなど、多言語（英語、中国語（簡体字・繁体字）、

韓国語、タイ語)に翻訳するサービスを提供した。

○実績：120件(英：53件、簡：3件、繁：54件、韓：5件、タイ：5件)

③免税導入経費支援事業

免税店整備に要する経費（レジ付加機材、ステッカー貼付機材等）について助成する制度を運用した。

○申請なし

④館内案内表示多言語化等支援事業

宿泊施設等の多言語化を支援するため、簡易な案内表示板を作成し、会員施設に提供した。

○HPに掲載し、自由にダウンロードしてもらう形式で実施

(3) クルーズ船受入支援事業 [拡充]

①クルーズ船の寄港による経済波及効果を高めるとともに、県内特産品の認知度向上を図るため、クルーズターミナル内に連盟会員の販売スペースを確保したほか、出店者に対し旅費の一部を助成した。

○ 6月19日 ダイヤモンドプリンセス 3事業者参加

○ 8月 1日 ダイヤモンドプリンセス 3事業者参加

○10月12日 クェンタム・オブ・ザ・シーズ 3事業者参加

○10月18日 ノールダム 3事業者参加

○10月27日 ノルウェー جان・スピリット 3事業者参加

②外航船等の乗船客に対して、クルーズターミナルや秋田キャッスルホテル内での観光案内及び情報提供を行った。

○4月6日～11月17日 クルーズターミナル観光案内 6回

秋田キャッスルホテル観光案内 14回

外航船の場合は、英語通訳を別途手配

このほか、MSCベリッシマの船内で秋田県の観光PRを実施 1回（1回は中止）

6 その他

(1) 広域観光推進事業

広域観光を推進するため、県内外における各種活動等に参画・支援した。

①各種大会への協賛、記念式典等への参画

○後援・協賛

秋田竿燈まつり、秋田ふるさと検定、第95回全国花火競技大会 ほか
共催1件、後援22件、賞状交付4件、副賞交付4件、協賛3件

②あきた広域観光誘客推進協議会の活動への参画 ほか

○7月10日～7月12日

あきた広域観光誘客推進協議会主催のキャラバンに参加し、札幌市内の中学校
96校に対して、県内誘客PRを実施

(2) 秋田の観光創生推進会議協賛事業

秋田の観光創生推進会議に参画し、全県が一体となった観光プロモーションを展開した。

○ALL秋田旅行エージェント（首都圏商談会）の開催（再掲）

(3) 観光連盟機能強化事業

①観光秋田盛り上げ隊会議（隊長：小国常務理事）

○9月26日 アキタパークホテル（秋田市）

観光未来塾のテーマ、冬季誘客策について 等 7名

○11月8日 ユーランド八橋（秋田市）

今年度事業報告、次年度計画 等 7名

②観光協会会長等会議

○2月25日 あきた温泉さとみ（秋田市） 14名

③地域別懇談会

○11月 5日 県南地区 大曲エンパイヤホテル（大仙市） 17名

11月 7日 県北地区 北秋田市交流センター（北秋田市） 13名

11月11日 中央地区 アキタパークホテル（秋田市） 18名

(4) DMO推進事業

東北や県内のDMO関係会議に出席し、DMOの推進に関する情報収集や情報交換を行うほか、秋田県観光DMPや東北観光DMPのデータを活用し、地域や会員事業者にお役に立つ情報を提供するための分析・取りまとめ手法を確立した。

○東北地域のDMO関係会議に出席し、DMOの推進に関する情報収集や情報交換を実施

6月21日 第1回 県内5団体参加

11月29日 第2回 県内5団体参加

○秋田県DMO連絡会議の開催

第1回 6月14日 県内7団体参加

第2回 10月 7日 県内7団体参加

○DMPを活用した分析レポートを2か月に1回、会員用HPにおいて発信

○各事業者から依頼のあったデータを提供 3件

(5) 各種協議会等連携事業

各種団体の協議会等に参加するとともに、各事業の推進に協力した。

- ・ 4/ 2 秋田県温泉協会通常総会（秋田市）
- ・ 4/10 J T B旅館ホテル連盟秋田支部通常総会（大潟村）
- ・ 4/16 秋田市竿燈まつり実行委員会総会（秋田市）
第1回フェリー利用促進部会（秋田市）
- ・ 4/24 秋田花まるっグリーン・ツーリズム通常総会（秋田市）
- ・ 5/13 森吉山スキー場管理運営協議会総会（北秋田市）
- ・ 5/20 男鹿市観光協会定時総会（男鹿市）
- ・ 5/21 日本観光振興協会東北支部総会（仙台市）
秋田県旅館ホテル生活衛生同業組合通常総会（秋田市）
増田町観光協会通常総会（横手市）
- ・ 5/22 秋田空港利用促進協議会総会（秋田市）
- ・ 5/23 J T B旅館ホテル連盟東北支部連合会通常総会（秋田市）
八幡平を美しくする会八幡平支部定期総会
- ・ 5/24 秋田県環日本海交流推進協議会総会（秋田市）
- ・ 5/27 湯沢市観光物産協会社員総会（湯沢市）
- ・ 6/ 3 日本海沿岸東北自動車道早期建設理事会・情報交換会（秋田市）
秋田県の観光と物産展実施協議会総会（秋田市）
- ・ 6/ 5 東北観光推進機構通常総会（仙台市）
- ・ 6/ 6 日本観光振興協会通常総会（東京都）
- ・ 6/10 秋田経済研究所年次報告会・中小企業表彰式（秋田市）
- ・ 6/11 秋田県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部通常総会（秋田市）
- ・ 6/12 秋田空港二次アクセスを高める会総会（秋田市）
- ・ 6/14 第1回秋田県DMO連絡会議（秋田市）
- ・ 6/17 由利地域観光振興会理事会（にかほ市）
- ・ 6/19 あきた広域観光誘客推進協議会通常総会（鹿角市）
- ・ 6/20 A I Uサポーターズクラブ総会（秋田市）
- ・ 6/21 田沢湖・角館観光協会定時総会（仙北市）
第1回東北域内DMO会議、J N T O研修会（仙台市）
- ・ 6/26 秋田県地域公共交通活性化協議会（秋田市）
- ・ 7/ 2 県議会観光産業振興議員連盟総会（秋田市）
秋田県観光誘致協議会理事会・総会（秋田市）
- ・ 7/ 4 日本バリアフリー観光推進機構総会（京都府）
- ・ 7/ 8 あきびネット総会及び情報交換会（秋田市）
- ・ 7/12 第2回総合政策審議会観光・交流部会（秋田市）
- ・ 7/30 J R東日本地域ネットワーク秋田総会及び交流会（秋田市）
- ・ 8/ 6 第1男鹿市観光ビジョン策定委員会（男鹿市）
- ・ 8/21 第1回観光振興ビジョン有識者会議（秋田市）
- ・ 8/28 秋田県教育旅行誘致説明会（札幌市）

- 8/29 第3回総合政策審議会観光・交流部会（秋田市）
- 9/ 3 DMO全国会議（東京都）
- 9/ 5 秋田の未来を創る協議会代表者会議（秋田市）
- 9/12 東北観光推進機構との意見交換会（秋田市）
- 9/19 JTB協定旅館ホテル連盟秋田支部宿泊増売会議（秋田市）
- 9/24 東北中央自動車道新庄・湯沢間建設促進フォーラム（湯沢市）
- 9/27 都道府県・政令指定都市観光協会会長等会議（東京都）
- 10/ 3 県議会観光産業振興議員連盟と観光協会・連盟との意見交換会
（秋田市）
日本観光振興協会との意見交換会（秋田市）
- 10/ 4 第2回男鹿市観光ビジョン策定委員会（男鹿市）
- 10/ 7 第2回秋田県DMO連絡会議（秋田市）
- 10/ 9 洋上風力発電の観光利用に関する意見交換会（秋田市）
- 10/15 秋田の観光創生推進会議第1回運営幹事会（秋田市）
- 10/24 東北観光戦略会議（仙台市）
- 11/18 第1回秋田市ナイト観光検討委員会（秋田市）
- 11/20 秋田の観光創生推進会議臨時総会（秋田市）
- 11/29 第2回東北域内DMO会議、マーケティング報告会（仙台市）
- 12/ 5 テロ対策推進・美の国あきたパートナーシップ通常総会（秋田市）
- 12/13 第3回男鹿市観光ビジョン策定委員会（男鹿市）
- 12/18 あきびネット総会及び情報交換会（秋田市）
- 12/19 秋田ワーケーション推進協会定時会員総会（オンライン）
- 12/26 第1回成瀬ダム水源地域ビジョン策定委員会（東成瀬村）
- 1/26 成瀬ダム”ダム活”キックオフミーティング（東成瀬村）
- 1/27 あきたクルーズ振興協議会幹事会（秋田市）
- 1/30 秋田県観光産業振興議員連盟県南調査（湯沢市）
- 2/20 JNTO認定案内所全国研修会（東京都）
- 2/21 第4回男鹿市観光ビジョン策定委員会（男鹿市）
- 3/ 3 秋田・はいうえい人街ネット地域連絡会（秋田市）
- 3/ 4 第2回秋田市ナイト観光検討委員会（秋田市）
- 3/ 6 東北観光戦略会議（仙台市）
- 3/11 秋田の観光創生推進会議運営幹事会（秋田市）
秋田県観光誘致協議会理事・役員会（秋田市）
東北地方観光案内所協議会（オンライン）
- 3/19 秋田の観光創生推進会議運営幹事会（秋田市）
秋田の観光創生推進会議理事会・総会・交流会（秋田市）
- 3/24 秋田空港利用促進協議会 国内線部会、国際線部会（秋田市）
- 3/26 第2回成瀬ダム水源地域ビジョン策定委員会（オンライン）

(6) 会員倍増計画推進事業

観光に直接関連する事業者のみならず、秋田の総力を結集し、観光振興を進めるため、当連盟会員の拡大に取り組んだ。

- 令和6年度新規加入 21件（正会員9件、賛助会員7件、個人会員5件）
- 令和7年度加入予定 2件（正会員2件）

秋田県からの受託事業

秋田県から事業を受託するに当たり、事業の企画立案段階から参画することにより、オール秋田で漏れや重複のない効果的な事業推進に努めた。

(1) 北東北三県・北海道ソウル事務所設置運営事業

現地事務所の運営等

- HPやSNSを活用し、情報発信
- 9月24日 韓国ソウルで「秋田県冬季誘客観光セミナー」を開催
- 10月24日～26日 韓国の旅行会社2社を招聘し、ファムツアーを実施



(2) 北東北三県・北海道ソウル事務所物産共同事業

現地事務所を活用したバイヤー招聘等

- 12月15日～18日、韓国のバイヤー事業者1社を招聘し、県内の事業者との商談及び現地視察を実施
- 3月9日～12日、韓国のバイヤー事業者1社を招聘し、県内の酒蔵との商談及び現地視察を実施

(3) 「アキタファン」運用管理事業

県公式観光ホームページの維持管理等

- 「アキタファン」に関する問い合わせ対応や、情報更新のほか、フェイスブックに週1回程度、観光情報を投稿

(4) 秋田の観光対応力レベルアップ事業

受入態勢力アップセミナー、障害者案内対応セミナー及び訪日外国人案内対応

研修等の開催

- 連携による稼ぐ観光地づくり推進に向けたビジネスマッチング事業（複数事業者の連携による観光コンテンツの造成支援）
 - 1次募集 1件採択、2次募集 4件採択、3次募集 1件採択 計6件採択
- 観光案内所・事業者を対象としたセミナーの開催
 - 11月 6日 カタカナ接客英語を使った外国人とのコミュニケーション力向上セミナー
- 観光案内所・事業者を対象としたセミナーの開催
 - 11月26日 障害者対応セミナー
- 観光事業者を対象としたセミナーの開催
 - 12月11日 デジタルタッチポイントにおけるホスピタリティ向上セミナー
 - 12月19日 地域別の文化や行動特性に応じたインバウンドに対するホスピタリティ向上セミナー（台湾編・欧米豪編）

(5) 秋田県観光DMP促進事業

秋田県観光DMPシステムの活用促進のため、宿泊事業者に対し、観光DMPの導入・活用に向けた説明会を開催するとともに、県内を10地域に分けて、エリアマーケティングの実証事業を実施

- 県内7会場において、秋田県観光DMPの基本操作研修とデータ活用研修を開催
- 湯沢市の4施設と連携し、エリアマーケティングの実証事業を実施
- 県内4DMOが行うエリアマーケティング事業に対して支援
- 3月7日 事業報告会を開催

(6) 観光人材確保支援事業

観光人材確保に向け、働き方改革につながる宿泊事業者を対象とした意識啓発セミナーや女性活躍推進のための女性従業員を対象としたセミナーを開催

県の補助事業に係る宿泊事業者等からの相談対応や申請書類の確認等

- 11月12日～14日 第1回、1月22日～24日 第2回
観光業女性従業員スキルアップセミナー 県内3会場で実施
- 11月20日 観光地施設維持管理エキスパート育成セミナー 湯瀬ホテル
- 11月28日 人材活用から見る観光地経営力強化セミナー オンライン

(7) 台湾チャーター便の利用促進に向けた台湾旅行会社等招聘事業

台湾チャーター便の利用促進を図るため、現地の旅行会社等を招聘して、ファミツアー（県内視察・商談等）を実施

- 6月16日～20日 スタートラベルFAMツアー 11名
訪問先：由利本荘市、湯沢市、横手市、仙北市、北秋田市、能代市、男鹿市、秋田市
- 7月21日～25日 タイガーエアーFAMツアー 7名

- 訪問先：湯沢市、横手市、大仙市、仙北市、北秋田市、小坂町、大館市、鹿角市、男鹿市、秋田市
- 9月29日～10月3日 台湾旅行会社(大手) F AMツアー&商談会 9名
商談会参加：県内38事業者
訪問先：横手市、湯沢市、大仙市、仙北市、北秋田市、能代市、男鹿市、大潟村、秋田市
- 12月22日～26日 スタートラベルF AMツアー 12名
訪問先：秋田市、仙北市、北秋田市、小坂町、鹿角市、大館市、男鹿市
- 1月12日～16日台湾旅行会社(中小規模) F AMツアー&商談会 10名
訪問先：湯沢市、横手、仙北市、北秋田市、男鹿市、秋田市
商談会参加：県内32事業者

管理業務・法人に関する活動報告

(1) 定時総会

- 開催日 5月30日
- 場 所 ホテルメトロポリタン秋田 (秋田市)
- 議 事
- ・令和5年度事業報告について
 - ・令和5年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の承認について
 - ・令和5年度会計監査報告
 - ・令和6年度事業計画及び収支予算について
 - ・会費(案)について
 - ・役員を選任等について
- 出席者 118名

(2) 理事会

(第1回)

- 開催日 5月8日
- 場 所 アキタパークホテル (秋田市)
- 議 事
- ・令和5年度事業報告及び収支決算等について
 - ・令和5年度会計監査報告について
 - ・令和6年度収支予算の補正について
 - ・令和6年度定時総会の提出議案及び報告について
 - ・会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務の執行状況について
 - ・会員の入退会について
- 出席者 理事19名、監事2名

(第2回)

- 開催日 11月20日
- 場 所 アキタパークホテル (秋田市)
- 議 事
 - ・令和6年度事業計画の変更及び補正予算(案)について
 - ・令和7年度事業計画(素案)について
 - ・令和6年度事業報告及び今後の予定について
 - ・会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務の執行状況について
 - ・会員の入退会について
- 出席者 理事13名、監事2名

(第3回)

- 開催日 12月10日
- 場 所 書面による開催
- 議 事
 - ・市町村会費の改定(案)について
- 出席者 理事20名、監事2名

(第4回)

- 開催日 3月25日
- 場 所 アキタパークホテル (秋田市)
- 議 事
 - ・令和6年度事業計画の変更及び補正予算(案)について
 - ・令和6年度事業報告(案)について
 - ・令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
 - ・令和7年度定時総会の招集について
 - ・役員の改選について
 - ・会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務の執行状況について
 - ・会員の入退会について
- 出席者 理事15名